

資料

1. アンケート結果
2. 用語集

資料

1 アンケート結果

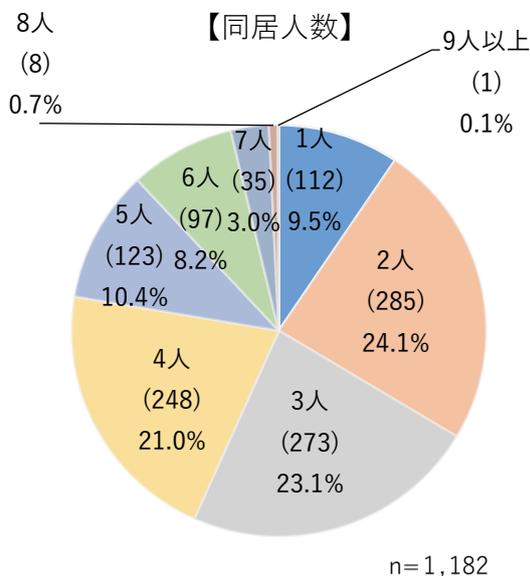
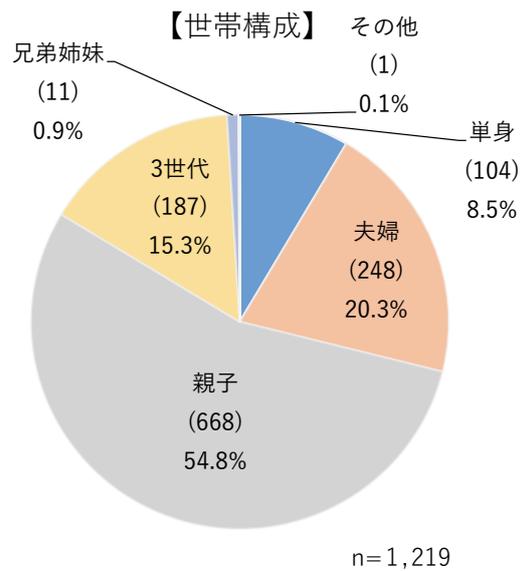
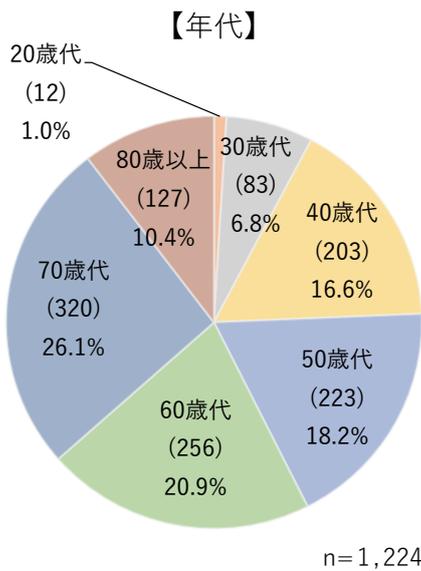
■ アンケートの目的

本アンケート調査は、下水道事業に対する市民の関心や要望、意見を把握するために行いました。

■ アンケートの実施内容

- ・実施期間 令和元年（2019年）12月～令和2年（2020年）1月
- ・回答数 1,236通

■ 回答者

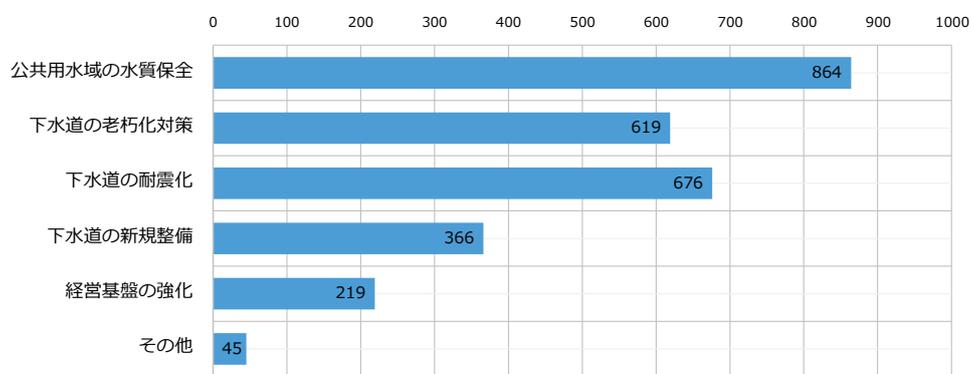


■ アンケートの結果

【問1】下水道に求めているものは何ですか？（複数回答可）

（考察）

- ・最も回答の多かった水質保全に続き、耐震化や老朽化対策といった安心安全を望む声が多くなっています。
- ・新規整備や経営基盤強化は比較的少数でした。

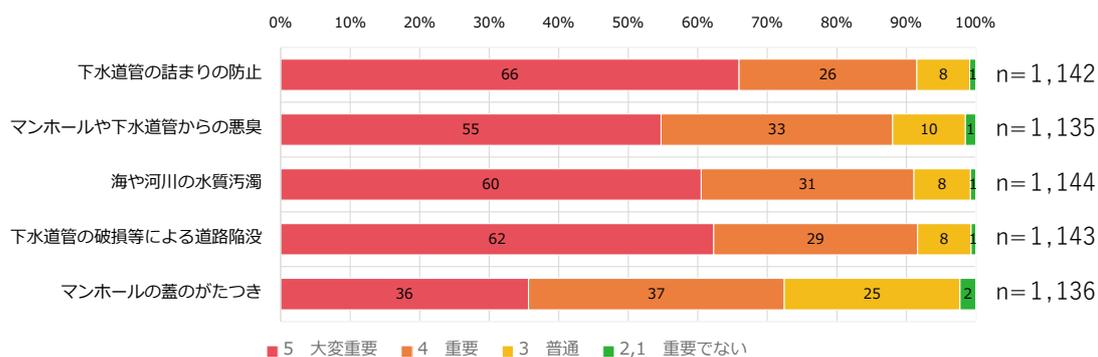


n=2,789

【問2】マンホールや下水道管きよの維持管理の重要度を教えてください。

（考察）

- ・どの対策も「大変重要」と「重要」を合わせると70%を超えており、維持管理全体が重要だと考えられています。
- ・【問1】と同様に、水質保全や安心安全に関する項目が比較的重要と考えられています。



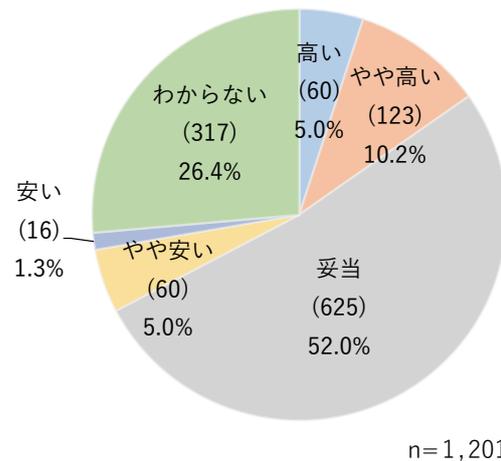
【問3】近隣市と比べて、刈谷市の下水道使用料をどのように思いますか？

(考察)

- ・「妥当」との回答が過半数を超えており、概ね現状の下水道使用料に満足されているという結果でした。

2か月間に40㎡使用した場合の下水道使用料
(令和元年(2019年)12月1日時点)

団体名	使用料(消費税込み)
刈谷市	3,300円
a市	3,300円
b市	3,630円
c市	3,520円
d市	3,520円



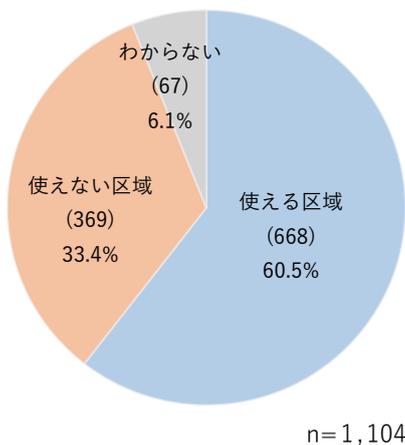
【問4】あなたがお住いの区域は下水道が使える区域ですか？

【問5】下水道が使える区域の方は下水道に接続していますか？

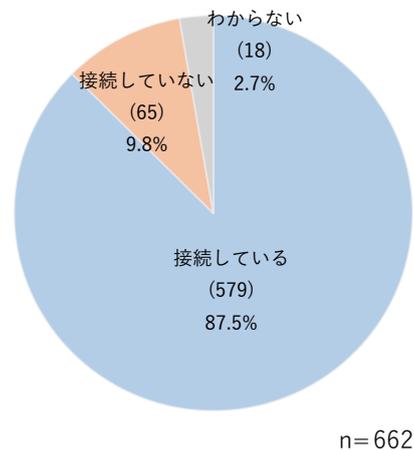
(考察)

- ・自宅の汚水処理方法がわかる人のうち、下水道が使える区域に住んでいる人の方が、使えない区域に住んでいる人を大きく上回っていました。
- ・下水道が使える区域のうち、下水道に接続している割合は90%近くに上り、令和元年度(2019年度)の本市全体の下水道接続率91.0%と大差がありませんでした。

【問4】



【問5】

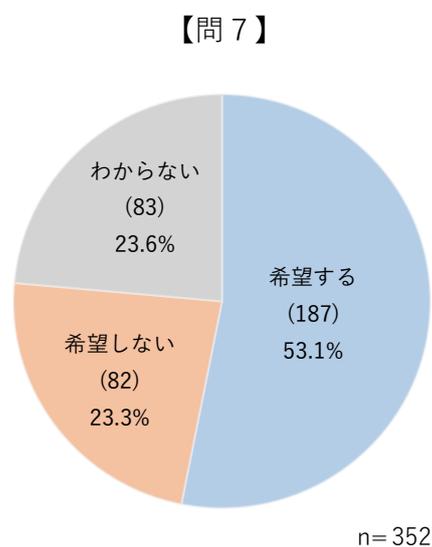
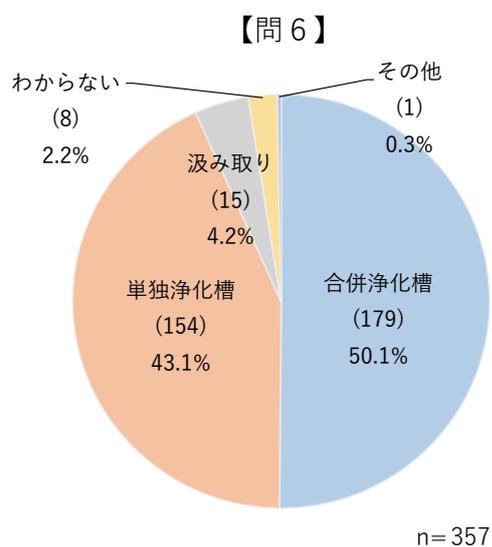


【問6】下水道が使えない区域の方はどのような方法で汚水を処理していますか？

【問7】下水道が使えない区域の方は下水道の整備を希望しますか？

(考察)

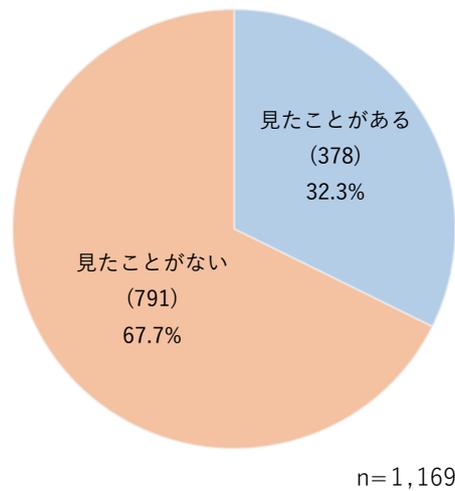
- ・下水道が使えない区域のうち、合併浄化槽で汚水を処理している割合はほぼ半分でした。
- ・下水道が使えない区域のうち、下水道の整備を希望する人は過半数を超えていますが、「希望しない」と「わからない」を合わせると半数近くになり、下水道を整備しても接続されない可能性があります。



【問8】刈谷市のホームページや市民だよりで下水道に関する情報を見たことはありますか？

(考察)

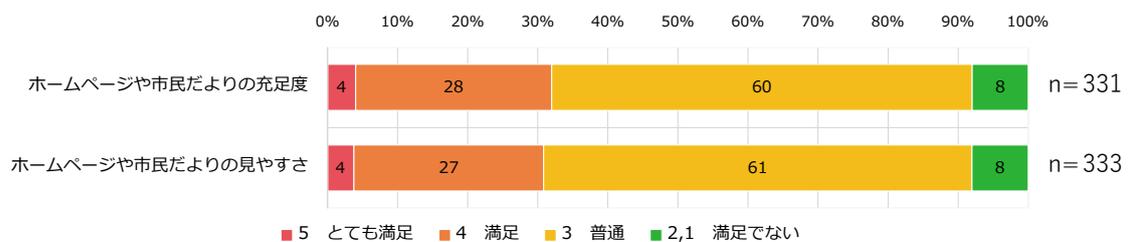
- ・下水道に関する情報を見たことがある人は約3割で、より多くの市民に情報を届ける必要があります。



【問9】刈谷市のホームページや市民だよりで下水道に関する情報を見たことがある方は、充足度や見やすさについて、どのように感じますか？

(考察)

- ・どちらの項目も「とても満足」と「満足」を合わせると約3割で、今後は内容のさらなる充実を図るとともに、経営状況などの必要な情報を分かりやすく発信することが求められます。



【問10】刈谷市下水道課の電話・窓口対応について、どのように感じますか？

(考察)

- ・約7割が「普通」と回答しており、多くの方に満足してもらえるように、サービスの向上に努めていく必要があります。

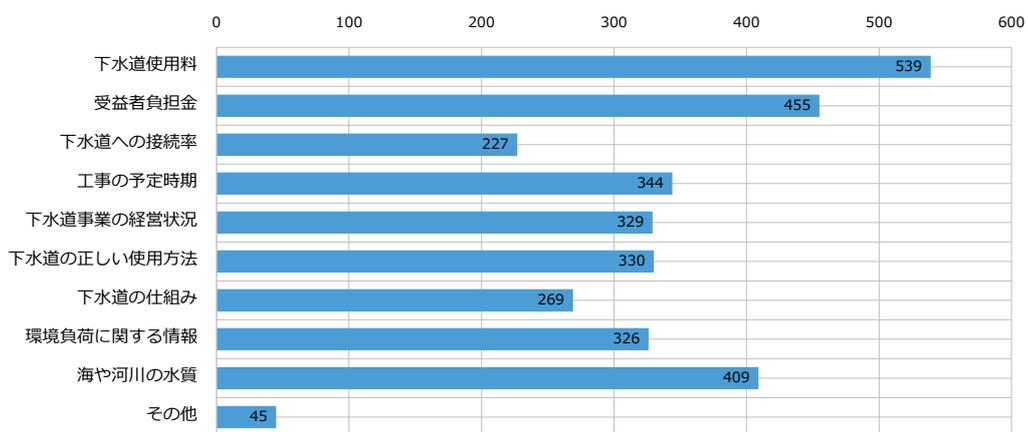


【問11】下水道事業について、もっとよく知りたいと思うことは何ですか？

(複数回答可)

(考察)

- ・下水道使用料や受益者負担金といった費用負担に関する情報が求められています。
- ・水質保全に関する情報を求める声も多くなっています。



n=3,273